

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成28年12月22日 (2016.12.22)

【公表番号】特表2016-504212(P2016-504212A)

【公表日】平成28年2月12日 (2016.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2016-010

【出願番号】特願2015-542814(P2015-542814)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/28 (2006.01)

C 0 9 D 183/10 (2006.01)

C 0 9 J 7/02 (2006.01)

C 0 9 J 183/10 (2006.01)

A 6 1 F 13/02 (2006.01)

C 0 8 G 81/00 (2006.01)

【 F I 】

B 3 2 B 27/28

C 0 9 D 183/10

C 0 9 J 7/02 Z

C 0 9 J 183/10

A 6 1 F 13/02 3 1 0 J

C 0 8 G 81/00

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月31日 (2016.10.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

主表面及び反対側の表面を有する基材と、

前記基材の主表面上に配置されているブロックコポリマーを含むコーティングと、を備え、前記ブロックコポリマーが、ポリオルガノシロキサブロック及びポリオレフィンブロックを含み、前記ポリオレフィンブロックが、少なくとも 110 の融点を有する、積層体。

【請求項 2】

前記コーティングが、0.30未満の摩擦係数を有する、請求項1に記載の積層体。

【請求項 3】

前記積層体が、少なくとも 1,000 g / m² / 24 時間の直立水蒸気透過速度を有する、請求項 1 又は 2 に記載の積層体。

【請求項 4】

前記ポリオレフィンブロックが、ポリプロピレンホモポリマー又はコポリマーを含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の積層体。

【請求項 5】

前記ポリプロピレンコポリマーが、4 ~ 12 個の炭素原子を有する飽和アルキレン及び不飽和アルケンに由来する繰り返し単位を含む、請求項4に記載の積層体。

【請求項 6】

前記ブロックコポリマーが、下記構造：

$A[-L-B]_n$

(式中、 n が少なくとも1であり、

Aが、前記ポリオルガノシロキサンプロックであり、

Bが、前記ポリオレフィンブロックであり、

Lが、共有結合又は二価連結基である)を有する、請求項1～5のいずれか一項に記載の積層体。

【請求項7】

n が2である、請求項6に記載の積層体。

【請求項8】

前記ブロックコポリマーが、アミン又はアルコール官能性ポリオルガノシロキサんと、少なくとも110の融点を有する無水物末端ポリオレフィンポリマーとの反応によって調製される、請求項1～7のいずれか一項に記載の積層体。

【請求項9】

請求項1～8のいずれか一項に記載の積層体を備える、医療用包帯。